

その昔、神田一帯には田んぼが多く、ここで穫れた米が、伊勢神宮へ御神米用に奉納されていたところから、「神田」と名付けられたとか。わたしどもの神田サクラビルのすぐ目の前に、川も橋もないのに、今川橋という名の交差点がありますが、ここには、江戸時代、江戸の水運の主要地で、大正時代まで続いた魚河岸もあった、日本橋河岸から、神田川方向へ続く水路（運河）があり、そこに今川橋という橋が架かっていたことの名残りときました。神田で米が穫れ、今川橋の下を、積み荷をたくさん積んだ小舟が行き交っていた頃、サクラビルの下は、とても良い釣り場だったと思います。鮒、鯉、鰻、手長蝦、当時は汐入川ですから鯊、ちんちん、けえず、いな、せいごなど、たくさんの魚が釣れていたことでしょう。このたび、わたしどもでは、いまは、橋も川もなく、ビルとアスファルト道路しかない今川橋のほとりに、本当に微少でささやかなものですが、「釣り場」をつくりました。

東京やその近郊に住む若い世代の父親たちは、自然豊かな水辺で遊ぶことなく育ち、釣りを知らずに大人になり、我が子に「釣りしたい!」と言われても、父親はどこで何をすれば良いのか全くわからず、「釣り」といえば、釣り堀どころか、ゲーム機での「フィッシング」を指してしまうような昨今です。そんな親子や「釣りしたことないけど、してみたい!」という方々に、お越し頂き、短い時間でも、一緒に釣りを楽しんで頂きたい、との思いで、「釣りのできる飲食店」 神田つり食堂サクラ を、2024年10月18日に開店致しました。

釣りは古来より、独自の文化を築いてきた、奥の深い趣味のひとつですが、まずは、手近に都内神田今川橋ほとりに、わたくしどもがご用意した微少でささやかな「水辺」で、本物の生きた魚を釣る体験をして頂き、それを最初の一步としてやがては、海、川、湖など、素晴らしい大自然の水辺へとお出掛け頂く「水辺の案内所」の役目をはたせれば、と望んでおります。

「釣りのできる飲食店」 神田つり食堂サクラ では、一階には、三つの釣りのできるテーブルがあり、こちらでは、釣りをしながら飲み物が飲めます。二階はテーブル席で、ゆったりとお酒や食事を楽しめるようになっております。

日本の釣りは、魚を食べることが多く、日本の「食文化」と密接なつながりがあり、たいていの釣り人は、呑んだり、食べたりに精通しています。魚というのは、獲れた漁場、その時の時季、そのとき食べている餌などにより、同じ魚でも、味や体型が全く違います。自然環境は少し以前と較べても大きく変化しており、近年ではとりわけ、温暖化が大きな影を落としています。良い食材を用いて作られた料理を食べることを通して、魚、季節、海や山などの自然を感じとることのできる食堂となれば、お客様にとって、「大いなる自然界」はより身近なものになると考えております。



神田つり食堂

サクラ

Kanda Fishing & Diner

Sakura

Lunch Time 11:30 ~ 13:30
Dinner Time 17:30 ~ 22:00 (L.O. 21:00)
Saturday (Family Time) 11:00 ~ 19:00

Closed on
Holidays
&
Sundays